

小型CNGトラックの電気駆動装置のリコールについて

平成 20年7月17日

リコール届出番号2149

平成20年7月17日、日産ディーゼル工業株式会社に車両を供給しているいすゞ自動車株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 圧縮天然ガス自動車において、エンジンの電子制御コントローラのプログラムが不適切であったため、スロットルモーターと燃料噴射装置を駆動する電気駆動装置（EDU）内のトランジスタに過大な電流が流れ、トランジスタが劣化しているものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、トランジスタが溶断し、燃料噴射装置が作動なくなり、最悪の場合、走行中にエンストし、再始動できなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、EDUを新品に交換します。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- いすゞ自動車株式会社が製作し、日産ディーゼル工業株式会社が販売している小型CNGトラックが対象です。
- 通称名はコンドルです。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
AFG-BKR82AN AFG-BKR82N	BKR82-7000001～BKR82-7000034 平成17年5月31日～平成19年2月19日	34
AFG-BPR82AN AFG-BPR82N	BPR82-7000001～BPR82-7000011 平成17年6月1日～平成18年12月6日	11
計4型式	製作期間の全体の範囲 平成17年5月31日～平成19年2月19日	合計45台

<備考>

- 本届出は、平成19年5月31日付「届出番号1893」のリコール届出において、対策内容が不十分だったため、再度対策を行うものです。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。